

北区議会議員

山中りえ子

都民ファーストの会 政務調査会
区政改革委員（北区担当）

プロフィール

聖母の騎士幼稚園・北区立赤羽小学校・跡見学園中学校・同高等学校・日本女子大学・慶応義塾大学卒
持田製菓株式会社、東京都立学校時間講師を経て平成31年4月の北区議会議員選挙で初当選(3588票)

ごあいさつ

新しい年をどのようにお迎えになられたでしょうか。例年とは異なる静かなお正月も束の間、2度目の緊急事態宣言が発出されました。昨今の頃は他国での出来事との認識でしたが、その後新型コロナウイルスへの対応に追われる日々となりました。お亡くなりになられた方、罹患された方々に謹んでお悔やみとお見舞いを申し上げます。

今まで当たり前だった日常生活は一変し、人との接触を極力減らすことが求められました。一方でテレワークやオンライン授業など、新しい形での生活様式も定着しました。今年も大きく様変わりすることと思いますが、このような危機にこそ、政治の本領が発揮されます。今後も皆様のお声に寄り添いながら、より暮らしやすい北区にすべく精進してまいります。

昨年の令和2年第4回定例会での個人質問を中心に区議会レポートとしてまとめましたので、お届けいたします。ご意見やご感想などお寄せいただければ幸いです。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

花川区長へ要望書を提出しました



渋沢×北区 青天を衝け 大河ドラマ館 23区初

いよいよ、北区にゆかりのある渋沢栄一翁をモデルとした大河ドラマ「青天を衝け」が2月14日(日)から放映されます。そして20日(土)には王子にある飛鳥山博物館内に、大河ドラマ館がオープンします。新型コロナウイルスの感染予防・拡散防止のため、入場は事前予約制となっています。当日券より2割お得な前売り券が「渋沢×北区 青天を衝け 大河ドラマ館」公式ホームページや主要コンビニで販売されています(前売り券購入とともに、公式サイトから日時を予約する必要があります)。

飛鳥山公園には他にも昨年11月にリニューアルオープンした渋沢資料館や、国指定重要文化財の青淵文庫と晩香廬など渋沢ゆかりのスポット(いずれも完全予約制)があります。この機会にぜひお出かけください。

ご意見、ご感想をお寄せください。

山中りえ子

〒115-0045
北区赤羽 2-1-7-401

TEL : 090-6196-7870 メール : Yamanakarieko.kitaku@gmail.com



第4回 定例会にて

区民ファーストの視点から、以下4点質問いたしました。

質問
1

北区のデジタル化

10月から北区LINE公式アカウントが運用され始めた。LINEを活用する自治体は増え続け、情報発信、相談業務、決済等活用事例は多岐にわたっている。今後の活用方法について区の見解は。



回答

現状は区民全般に関わる情報発信のみだが、今後は安全・安心情報や子育て支援情報等、登録した方が受信情報を選択できる機能(セグメント配信機能)の追加を検討している。情報発信以外の活用は精査・検討する。

質問
2

自転車シェアサイクル

東京都では自転車シェアリング事業の普及拡大に取り組んでいるが、東京都環境局のホームページに掲載されている実施自治体マップでは、北区には色が塗られていない。現在どのような状況なのか。JRの各駅前にシェアサイクルがあると便利だと考えるがいかがか。



自転車シェアリング
実施自治体MAP
(東京都環境局HPより)



回答

自転車駐車場や指定自転車置き場の管理・運営を行っている指定管理者の自主事業として赤羽西口自転車駐車場において5台分のスペースを確保している。民間では区内11か所を実施している。提案内容については放置自転車の防止効果を検証しながら、シェアサイクル事業者と意見交換していく。

個人質問した翌日には、自転車シェアリング実施自治体マップの北区の部分にも色が塗られました。

質問
3

ライフプランが立てられる手助けを

不妊治療の保険適用をめぐり注目が集まっているが、不妊治療は万全の治療方法ではない。若い時から不妊治療について正しく理解するために、東京都が作成している「いつか子供がほしいと思っているあなたへ」という小冊子等を成人式で配布したり、ホームページでの情報発信に力を入れてもらいたい。

回答

若年層の不妊に関する啓発については、成人式での冊子の配布を含めた教育委員会との連携や、効果的な啓発方法を検討し、工夫していく。



質問
4

指定喫煙場所の受動喫煙防止対策

赤羽駅東口駅前広場に設置される移動可能なパーティション付きの指定喫煙場所で、一度に喫煙できる人数は何人か。入りきらなかった時の対応は。3月に作成された「北区たばこ対策基本方針」において、区有施設に残るすべての喫煙場所を段階的に廃止することを目指していることの周知に努めていただきたい。



回答

概ね現在引かれている白線の喫煙場所と同等のエリアの区画を考えているが、現在設置位置を検討している。収容人員は約20名で、入りきらなかった場合は待ってもらうか、他の指定喫煙場所の案内を考えている。今後とも方針に基づき全庁を挙げて取り組みを計画的に実施すると共に、周知について工夫をしていく。